

◇-----◇  
下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2012. 1. 30

下水道機構の『新技術情報』 第 31 号

(財) 下水道新技術推進機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

◇-----◇

今週は節分ですね。豆だけに今日は豆知識を。豆まきの豆はどうして大豆なのでしょう？大豆は五穀のひとつで穀霊が宿るとされていて、魔の目(魔目=まめ)に豆をぶつけて魔を滅する(魔滅=まめ)とも言われているそうです。また豆は炒り豆でなくてはならないとのこと。それは、生の豆を使って拾い忘れたものから芽が出ると縁起が悪いのと、「炒る」＝「射る」という意味も含まれているようです。つまり節分は「魔目」を「射る」ことで「魔滅」となる訳ですね。

さて、今週も機構メールマガジン『新技術情報』第 31 号をお届けします。

業務に Tea Break にご活用ください。

■□■□トピックス□■□■

★インフォメーション

- ・「横浜市水道事業における水ビジネス展開」をテーマに技術サロンを開催します！
- ・震災関連調査研究の最新情報をホームページへ掲載しました
- ・下水道機構俳壇に新星現る！

★機構の動き

- ・今週は、「第 2 回 下水道 BCP 策定マニュアル（地震・津波編）検討委員会」、「第 1 回 放射性物質を含む下水汚泥焼却灰の除染技術に関する評価委員会」が開催されます

★Tea Break

- ・駅伝のプレッシャーって案外重い！？(選抜チーム第 2 走者さんからの投稿です)

★みなさまからのコラム

- ・ロンドンは晴れていた！（機構企画部 S さんからの投稿）

★国からの情報

- ・1月 26 日付け及び号外下水道ホットインフォメーションです

-----  
インフォメーション (最新の話です)  
-----

●「横浜市水道事業における水ビジネス展開」をテーマに技術サロンを開催します！

下水道機構（東京・江戸川橋）では、毎月第二木曜日、地方公共団体、民間等の方々を対象に、最新の技術情報等のミニ講演を内容とする技術サロンを開催しています。今回は、2月9日木曜日の17:00から。当機構の会議室において、横浜市の水道局事業推進担当部長の川名 薫様をお迎えして、「横浜市水道事業における水ビジネス展開」をテーマに開催します。横浜ウォーターの立ち上げなど、今後の横浜市水道事業の国内外における水ビジネス展開についてお話しいただく予定です。現在、日本の技術の国際展開が各分野で積極的に進められていますが、下水道事業と関係の深い水道事業における水ビジネス展開。参考になることも多いと思います。皆様多数のご参加をお待ちしております。

参加申し込みは、機構ホームページから可能です。

→ <http://www.jiwet.jp/school/school-07-301.htm>

●震災関連調査研究の最新情報をホームページへ掲載しました

前号にて掲載しました「平成23年度第1回横須賀市下水処理場等の津波対策基本計画に関する検討委員会」の概要を含めた震災関連調査研究の最新情報をホームページへ掲載しました。 → <http://www.jiwet.jp/saigai-higai.htm>

●下水道機構俳壇に新星現る！

上下水道人の俳句会「四季の会」と日本水道新聞社の共催による「新年雑詠」において、当機構資源循環研究部の浦部さんの作品が最優秀賞となる「天」賞を受賞しました！浦部さんおめでとうございます。受賞作品と浦部さんからの受賞の喜びのコメントを掲載します。

【作品】 老いてなほ凜たる母や初詣 （資源循環研究部 浦部 幹夫）

【評】 年を取ってももしっかりものの母。作者にとってはたのもしい母。これも新年の喜びといえよう

【浦部さんからのコメント】

今まで俳句には全く縁がありませんでしたが、約1年半前、下水道機構で行われている俳句の会「水郷会」に入会させて頂きました。先生のご指導や会員様のご助言のおかげを持ちまして、このたび賞を頂くことができました。誠にありがとうございました。理系頭の私にとって俳句をひねり出すのはかなりの難産ですが、今後とも俳句を続けて行きたいと思います。皆さんも是非いかがですか？

---

機構の動き （機構の行事予定です）

---

●2月1日（水）13:30~16:00(場所:機構8階中会議室)

第2回 下水道BCP策定マニュアル（地震・津波編）検討委員会

- 2月1日(水) 16時00分～18時00分(場所：機構8階特別会議室)  
第1回 放射性物質を含む下水汚泥焼却灰の除染技術に関する評価委員会
- 2月9日(木) 17:00～18:00(場所：機構8階会議室)  
第301回技術サロン(講師：横浜市水道局事業推進担当部長 川名 薫氏、  
テーマ：「横浜市水道事業における水ビジネス展開」)
- 2月10日(金) 14:10～16:40(場所：千葉市南部浄化センター 鋼板製消化タンク)  
第59回(平成23年度第3回)新技術現場研修会

---

Tea Break (機構職員の感じるまま)

---

●駅伝のプレッシャーって案外重い！？(選抜チーム第2走者さんからの投稿です)

今週末はついに、第26回下水道職員健康駅伝大会が開催されます。私が機構入構時に、卒業生に対する質問で、「機構で一番の思い出は何ですか」という問いに、皆さん口をそろえたように駅伝の話ばかりだったことを思い出します。さらに所属部長からの一番初めに受けた仕事の指令は、駅伝のチーム構成表を作成することでした。どんだけ～(笑)って心の中で叫んでいました。(ちょっと古い)

それから現在に至るまでに、いろいろな駅伝における武勇伝を拝聴させていただく機会があり、おもしろそうなイベントであることが判明するとともに、何かやらかしてしまうと、ずっと語り継がれるという恐ろしいイベントであることも判明しました。

私はひょんなことから選抜チーム第2走者という大役を受けました。さらに選抜チーム内でタイムが一番遅く、正月の不摂生のおかげで一回り大きくなる始末。まさにお荷物とは私のことです。選抜チームのプレッシャー、悪い伝説への恐怖から、今年になってから土日は走るようになり、やっと体が少し慣れてきたような気がします。今年の機構選抜チームメンバーは私を除いて粒揃いで、過去最強メンバーという噂が流れています。皆様、是非、選抜チームおよび機構内の全チームに熱い応援をよろしく願いいたします。あっ、選抜チーム第2走者は注目しないでください。

---

みなさまのコラム(皆様からお寄せいただいた情報です)

---

●ロンドンが晴れていた！(機構企画部Sさんからの投稿)

この季節のロンドンといえば、どんよりした曇り空の下のビッグベンというイメージが強かったのですが、5日間の滞在中の天候は、最終日を除き全て快晴。初めての訪英でしたが、まず驚いたのは上空からの景色。イギリス本土に近づいた時、海上に見えたのは多数の白い三枚羽根の風車群。百機近くはあるのでしょうか？これどうやって設置したの？どう送電してるの？数々の疑問がわいてきます。帰国後調べたのですが、1991年にデンマークで初めて洋上風力発電所が建設されて以来、ヨーロッパ各地で建設が進んでいるそうです。

特にイギリスでは、英国の全消費電力の3分の1を賄うこと等を目標に開発が進められているそう。イギリスと同じ海洋国家の日本。現エネルギー情勢下、この分野の開発も進んでいくことに期待したいものです。次に目に入ったのは郊外型の住宅。道路に面して緑や空間を残して縁取りするように並んでいます。日本の住宅といえば、道路に面してぎゅうぎゅう詰め。ここイギリスは、なんて緑や空間を大切にした街並みなんだろう。国土に対する人口密度が違うといえばそれまでですが、やはりこのような街並みは見習いたいもの。さて、ロンドン市内は一部開発が行われているものの、オリンピック前という雰囲気はほとんど感じられず。しかし、紳士淑女の雰囲気は感じられる日々でした。もっと知りたいというあなた！是非、機構にお立ち寄りください。

●掲載情報募集中！

機構の新技術情報でお伝えしたい情報をお持ちの方は本コラムをご活用ください。

情報提供はこちらまで→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

※原則 400 字以内。なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としています。掲載の可否は当機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。



下水道ホットインフォメーション（2012.1.26 付、国からの最新情報です）

送信元：国土交通省都市・地域整備局下水道部下水道事業課企画専門官 石井宏幸



初代「ミス日本・水の天使」・・・素晴らしい！かねて情報発信力の低さを指摘されてきた下水道業界に心強い味方ができました。下水道業界がいい意味で活性化することでしょう。「ミス日本コンテスト事務局」の英断に感謝！

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○初代「ミス日本・水の天使」に大学3年生・酒井美帆さん【下水道企画課】

○事務連絡「下水道管渠内作業における安全の確保について」【下水道事業課】

●第49回下水道研究発表会の発表者を募集中です【日本下水道協会】

●第15回「下水道循環のみち研究会」セミナーを開催します【下水道施設業協会】

【号外】

●下水道エネルギーキャラバンのご案内

=====

○初代「ミス日本・水の天使」に大学3年生・酒井美帆さん【下水道企画課】

1月23日に開催された「2012年度ミス日本コンテスト」において、酒井美帆さん(20)が初代「ミス日本・水の天使」に選ばれました。「ミス日本・水の天使」は、「21世紀の下水道を考える会」協議会と日本水道工業団体連合会の協賛のもと、今年から創設されました。

酒井さんは現在大学3年生。新体操で磨かれた美しさが印象的で、会場では写真にも増して実際が美しいとの声も聞かれました。また、コンテスト前に開催された水に関する勉強会では、国土交通省の説明者に対し、水ビジネスの戦略に関する質問をするなど水分野にも高い関心を持っているようです。

今後は、1年間で、下水道展をはじめ、水分野に関する体験事業、交流事業などの行事に参加し、行事そのものの魅力を高めたり水分野の魅力を発信するとともに、1年間の経験をもとに、将来にわたって水分野の魅力や取り組みの重要性を発信し続けていくことが期待されています。

酒井さんのプロフィールなどはこちら（ミス日本公式サイト）

[http://www.sponichi.co.jp/miss\\_nippon/award12/water/index.html](http://www.sponichi.co.jp/miss_nippon/award12/water/index.html)

#### ○事務連絡「下水道管渠内作業における安全の確保について」【下水道事業課】

去る1月20日、愛知県北名古屋市内のマンホール内部において、既設マンホールと新設下水道管の取付け口の仕上げ作業中に、マンホール内部に設置したエンジンポンプの稼働によると思われる一酸化炭素中毒により6名の作業員の方が救急搬送されるという事故が発生したところです。

今回の事故では幸いにも死亡者はなく、また詳細な発生原因等は調査中ですが、各下水道管理者におかれましては、下水道管渠内作業を行う場合においては、酸素欠乏症等防止規則（昭和47年9月30日労働省令第42号）や「下水道管きょ内作業の安全管理に関する中間報告書」（平成14年4月、下水道管きょ内作業安全管理委員会）に基づき、安全管理の徹底をお願いします。

#### ●第49回下水道研究発表会の発表者を募集中です【日本下水道協会】

下水道協会では、現在、第49回下水道研究発表会の発表者を募集中（7月24日(火)～26日(木)の3日間、神戸国際会議場で開催）。

発表者の申し込み期限は、2月20日です。論文要旨(300文字) ごと提出下さい（実際の論文提出の期限は4月13日）。

今回は、東日本大震災に関連した特定課題セッションを設け、当該セッションへの発表者(本会の非会員を除く)については発表料を無料とするほか、新たに、発表者等の情報交換の場として交流会を開催予定です。積極的なご参加をお待ちしております。

詳細は、本会HPに掲載している「第49回下水道研究発表会の発表申込要領」又は

下水道協会誌 1月号をご参照ください。

<http://www.gesuikyoku.jp/kenpatu/>

問い合わせ先：(社) 日本下水道協会企画調査部企画研修課 (03-6206-0284)

●第15回「下水道循環のみち研究会」セミナーを開催します【下水道施設業協会】

第15回セミナーには、国交省下水道部から加藤調整官を講師にお招きし、我が国の今後の下水道事業の展開についてお話し頂きます。グローバル化、資源・エネルギー・ICT、官民連携の視点を交え、「循環のみち」の成熟化とその実現のための総合マネジメントなどについてお話をお聞きし、今後の下水道循環のみちを推進するための意見交換の場としたいと思います。

テーマ「我が国の今後の下水道事業の展開」

講師：国土交通省 下水道部 下水道事業調整官 加藤裕之 様

日時：平成24年2月20日(月) 午後3時30分～6時

場所：日本下水道施設業協会大会議室(東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館2階)

申し込み方法：施設協ホームページから申込用紙をダウンロードし、所定の事項を記入の上FAXにて2月15日までに。

<http://www.siset.or.jp/>

お問い合わせ：日本下水道施設業協会 河野 電話 03-3552-0991

なお、第14回研究会までの講演概要を施設協ホームページに掲載してあります。

<http://www.siset.or.jp/contents/?CN=322>

【号外】

●下水道エネルギーキャラバンのご案内

国土交通省水管理・国土保全局下水道部が策定した「下水汚泥エネルギー化技術ガイドライン(案)」を受けて、国土交通省下水道部の委託により「下水汚泥エネルギー化技術に係る説明会」を、下水道管理者を対象として全国12会場で開催します。

内容は、国土交通省水管理・国土保全局下水道部より下水汚泥有効利用の推進について、下水道新技術推進機構より下水汚泥のエネルギー利用技術の概要、導入事例、試算例や、関連技術等について説明の後に、質疑応答となっております。

会場は、札幌(2/2)、盛岡(2/7)、仙台(1/30)、東京(1/26)、新潟(2/7)、金沢(2/13)、名古屋(2/20)、大阪(1/25)、広島(3/13)、高松(1/31)、福岡(2/9)、鹿児島(2/21)となっております。

是非とも積極的なご参加をお願いいたします。

お問い合わせは、下水道新技術推進機構・資源循環研究部(TEL03-5228-6541、FAX同6512)まで。

=====

【参考情報】

- ◆都庁職員食堂でダイエットメニュー <1/19 MSN 産経ニュース>  
<http://sankei.jp.msn.com/region/news/120119/tky12011922580010-n1.htm>
- ◆漁村の汚水処理施設普及率、22年度末時点で54%に <1/20 EIC ネット>  
<http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=26491&oversea=0>
- ◆放射性溶融スラグ 黒磯に仮置き保管 栃木・那須塩原市 <1/20 MSN 産経ニュース>  
<http://sankei.jp.msn.com/region/news/120120/tcg12012002220000-n1.htm>
- ◆下水処理場でガス発電 県、新年度予算に2000万円 栃木 <1/24 MSN 産経ニュース>  
<http://sankei.jp.msn.com/region/news/120124/tcg12012402260004-n1.htm>
- ◆液状化被害地盤で差 千葉 <1/24 読売新聞>  
<http://www.yomiuri.co.jp/e-japan/chiba/news/20120123-OYT8T01250.htm>
- ◆大阪府、下水処理場をエネ拠点に一太陽光発電2メガワット級導入 <1/25 朝日新聞>  
<http://www.asahi.com/digital/nikkanko/NKK201201250009.html>
- ◆下水道事業の手引 平成23年版 好評発売中  
[http://www.suido-gesuido.co.jp/blog/info/2011/06/post\\_34.html](http://www.suido-gesuido.co.jp/blog/info/2011/06/post_34.html)

～ 以上、国からの下水道ホットインフォメーションより～



発行元：財団法人 下水道新技術推進機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512  
ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>  
○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)  
○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)  
○ニューズレターはこちらから → <http://www.jiwet.jp/newsletter/20111130/>  
○コラムの正解はこちらから→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20111130/seikai.pdf>

